



スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター 令和3年11月30日発行 No.8

今回は、【ほめ方のコツ】について紹介します。

みなさんは、お子さんをほめるとき、どの場面で声をかけますか？

子どもが“ほめられた”と感じられるように“25%ルール”を用いたほめ方をお伝えします。

25%ルールって？

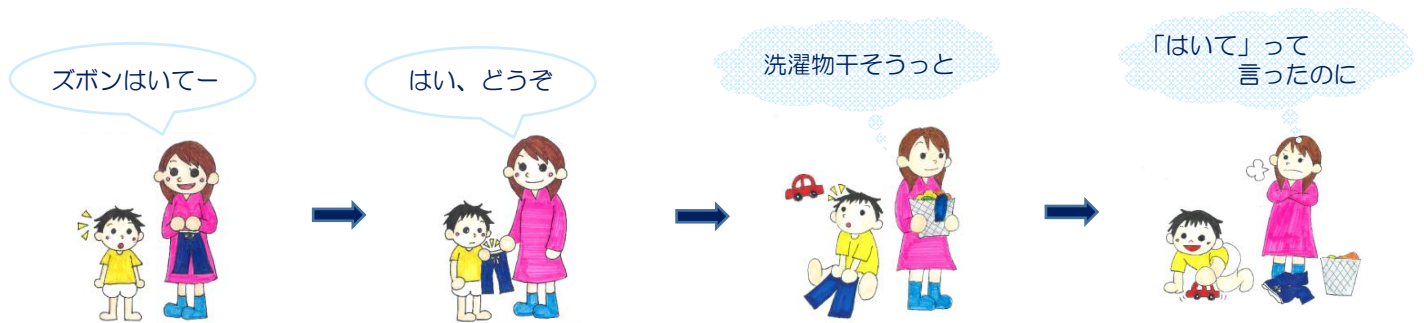
“100%できたらほめる”ではなく、“25%できたらほめる”というルール！

子どもの行動を『ほんの少しでもできたところ』に注目してほめる方法です。

(1つの行動をやりとげる間に、4回くらいほめると25%くらいできたときにほめることになります。)

こんな場面はありませんか？

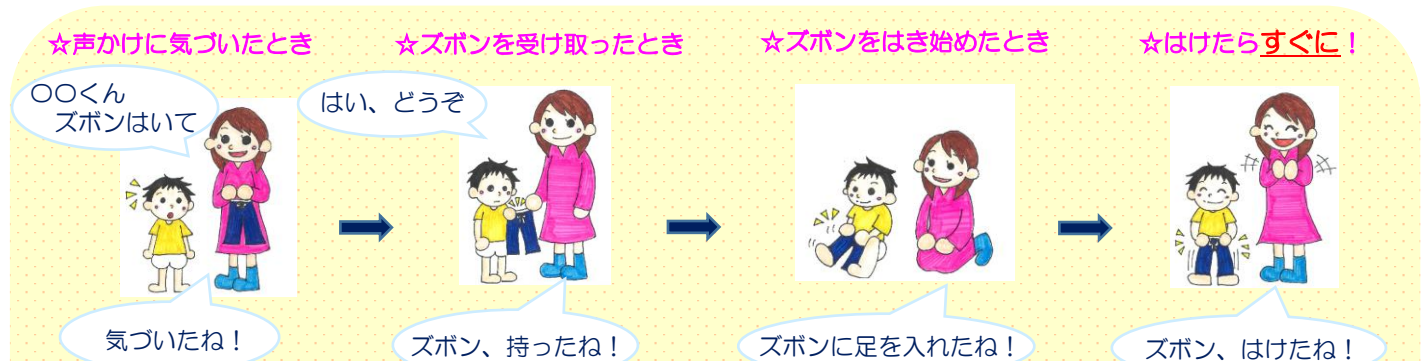
例えば、“ズボンをはく”という場面…



“はけたらほめるのに” “ほめるところなんて全くないわ” と思ってしまいがち… “すべてできたらほめよう” と思っていると、ほめるチャンスを逃してしまいます。



25%ルールを使うと…



タイミングよくほめると、子どもの気分がのってきて次の活動にもスムーズに移りやすくなります。途中でやめてしまったときは、できたところまでほめましょう！
少しでもできているところに目を向けて、ほめる回数を増やしていきましょう。



☆質問や相談がありましたら、気軽に児童発達支援センター職員に声をかけてください。

地域支援相談担当	44-3555
野のはな園	44-1022